

初めての学習発表会が終わりました。



文林中学校に入学し、初めての大きな全校行事である、学習発表会が終わりました。1年生のプレゼン発表の台本は、実行委員が考えてくれたものです。プレゼンや三味線の練習は、実行委員の三人が中心となり取り組みました。1年生が中学生になってまた1つ成長した様子が見られました。今回の発表では、2人が代表で「将来の職業」について発表しましたが、11月13日(土)には全員が上級生と共にグループに別れ、各教室で発表します。どうぞご覧になり、いらしてください。



★個人練習をご家庭でできるように、個人のタブレット端末に保存して持ち帰ります。学校でも練習の時間がありますが、ご家庭でもアドバイスをさせていただきますようお願いいたします。

■近い将来に目を向けるとまず、義務教育を修了する時に、進路選択の時となります。進路を考える時のポイントとなる内容を裏面に掲載しましたので、ご覧ください。

- この学習発表会で学んだことは、クラスのみんなが力を合わせれば、個人の努力よりももっと大きな力となることです。この経験を生かし、来年は他学年からすごいなあと思ってもらえるような発表をしたいです。
- 学習発表会を終えて思ったことは、「もっとできたなあ。」でした。発表は、あと少し練習しておけばよかったと思い、和楽器演奏では、1か所だけミスをしたので、来年は先輩方のように発表できるように、1.3倍の練習をしようと思いました。
- 三味線の練習では、班で練習したり難しい所を教え合ったりしてたくさん練習しました。まる子の劇では、台本や立ち位置を覚え演技することは、とても大変でした。でも、友達がやさしくアドバイスをしてくれて仲間の大切さを感じました。
- 舞台の上で、心臓がバクバクと鳴っているのがわかりました。家族に手伝ってもらって家でも練習したので緊張しても次から次へと言葉が出てきました。みんなに褒められてうれしかったです。

定期考査の学習に取り組もう!

本日、試験範囲表と学習計画表を配布しました。第三回定期考査は9教科です。毎日、計画的に学習した事の積み重ねがテストの成果につながるように頑張りましょう。



将来について考えよう①

志望校を決めるために、 押さえておきたいチェックポイント!



— 教育方針・理念・校風 —

教育方針で雰囲気異なります。自由な雰囲気のある学校か、生活指導を重視する学校なのかなどを調べましょう。学校説明会で、どのような生徒に来て欲しいか、先生から説明があるはずなので、その内容が自分の考えに合っているかなどを確かめましょう。

— 進学・進路実績 —

大学合格数、進学先、現役での進学率などが気になる受験生は、学校の実績を確認しましょう。大学付属校の場合、内部進学の場合などもチェックし忘れないように。就職を考えている人は、就職先と共に、在学中にどんな資格を取得できるかなども確認しましょう。

— 施設 —

普段使用する教室以外の施設を見ておきましょう。たとえば図書館、自習室、パソコン教室など。また、ICT機器の導入・利用の状況、食堂や売店の有無など、学校により設備は異なります。



— 部活動 —

自分が入りたい部活があるか、その部活動の実績や練習の様子、使用している施設も確認しましょう。高校の3年間、部活動に打ち込みたいと考えている受験生にとっては、高校生活の中心となるので、必ず見ておくようにしましょう。

— 先生の様子 —

説明会での学校説明や、体験授業の様子、質問に対する説明は分かりやすかったかなど、先生たちの受け答えをしっかりと見てみましょう。また、不明なことを確認できるチャンスなので、なんでも聞いてみましょう。そこから先生方の熱意も見えてくるかもしれません。

— コロナ禍の授業対応 —

学校によりコロナ対応は様々です。特に緊急事態宣言下では、登校時間をラッシュから避ける対応をしたり、短縮授業の実施、昼食を中止し午前中での登校にしたりなど様々です。授業に関しても、ICTを活用したオンライン授業のみ、対面授業とオンライン授業の併用など、学校によって様々です。皆さんが安心して学べる学校を選ぶためにも確認してみましょう。

— 制服 —

毎日身につける制服だから、こだわりたい人もいるのでは?色や柄、形に注目しましょう。複数の組み合わせが出来る学校もあるのでチェックしましょう。

— 通学時間 —

入学したら3年間通い続けることになる学校です。家からかかる時間、そして無理なく通うことが出来るかを確認しましょう。実際に登校に使う交通手段を使って、その高校に行ってみましょう。電車やバスの時刻表も確認しておきましょう。

— 学費など諸費用 —

私立高校に行く場合も、公立高校と同額の支援金のほか、それぞれの家庭に応じた加算、授業料減免補助や各種奨励金があるので聞いてみましょう。また、授業料以外の制服代、修学旅行費、最近ではICT機器などの諸費用も確認しておきましょう。

チェックポイントを紹介しましたが、何を重視するかは人それぞれです。学校訪問の前には、自分なりのチェックポイントを考えておきましょう。これから入試前までに、第一志望の学校はもちろん、気になっている学校には一度は訪問してみましょう。(編集部)